

調査項目①文化行政の所管課及び主な文化関連事業

市町村名 京丹後市

1 文化行政の所管課

担当部課名	教育委員会事務局生涯学習課
TEL	(0772)69-0630
FAX	(0772)68-9061
E-mail	shogaigakusyu@city.kyotango.lg.jp
URL	http://www.city.kyotango.lg.jp

2 主な文化関連事業

事業名(実施主体名)	事業概要
京丹後市総合文化祭 (京丹後市文化協会)	加盟団体による舞台発表、作品展示等。
おとまち響プロジェクト推進事業 (京丹後市教育委員会)	屋外施設の電源設備を音楽活動等に使用できるように整備。 閉校校舎に眠るピアノを公共施設等に設置し、まちかどピアノとして運用。
京丹後アートフェスティバル (京丹後市教育委員会)	市民が多様な文化芸術に触れ、そこでの学びや体験を通して、創作や表現することの他の市民を体得できる機会を提供。
特別展「小牧源太郎展」 (京丹後市教育委員会)	京丹後市大宮町出身で日本のシュルレアリスムを代表する画家・小牧源太郎の作品を展示し、その軌跡をたどる。京都府文化博物館学芸員を招き、小牧源太郎ギャラリートークも開催。
「ECHO あしたの畑ー丹後・城崎」 企画展示 (主催：NPO法人 TOMORROW 共催：京丹後市教育委員会)	COSMIC WONDER デザイナーの前田征紀氏が丹後古代の里資料館の企画展示室内にて、かつてこの地で生き、丹波国を築いた人の眠りの痕跡を見つめ、古代と現代をつなげる試み。資料館の所蔵品と、丹後・三坂神社墳墓群から出土した朱の土から触発された衣を前田氏が制作、展示。
Kaico-参加型アートプロジェクト 「町を縫う」 (京都Re:Search実行委員会(京都府、宮津市、京丹後市教育委員会、伊根町、与謝野町、海の京都DMO ほか))	丹後地域において、蚕から生成される資源を大切にすることを懐かしく思い(懐古)、振り返り見る(回顧)ことで、思いがけない出会い(邂逅)を創造する文化活動。参加型のアートプロジェクトを実施しており、地域を育んだ文化と暮らしを現地を訪れ、写真ワークショップ等を行う。
丹後文化芸術祭 (丹後文化芸術祭実行委員会)	アマチュアロックバンド、吹奏楽団、合奏、民謡、和太鼓のフェスティバルや、作品の展示等。
廃校になった学校の校歌保存事業 (京丹後文化のまちづくり実行委員会)	廃校になった学校の卒業生等に集ってもらい、校歌を歌っていただき、録音保存を行う。
TANGOまるっぽ美術館 (丹後で福祉とアートをつなぐ実行委員会)	福祉とアートを横断する観点から丹後地域の文化を育み、分野や属性を超えた人と人のつながりをつくることを目的に開催。市内の障がい者施設の利用者の作品を展示
落語体験塾 (京丹後文化のまちづくり実行委員会、京丹後市教育委員会)	若い年代の方々に本物の文化芸術に触れる機会の一つとして、生で落語を体験してもらうことを目的に、出前落語講座、ワークショップを開催。
京丹後落語三人会 (京丹後文化のまちづくり実行委員会、京丹後市教育委員会)	三人の有名落語家の落語を聞く。生の落語の楽しさを感じてもらい、人生を豊かにすることを目的に実施